

vol.49.アラーム



App Store アプリのお知らせ

アプリをダウンロードすると iPad, iPhone, iPod touch といった iOS 端末から読むことができます！



ダウンロード無料
情報処理学会

アプリのダウンロード
はこちら（無料）



情報処理学会 会員募集中!!

IT に関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます



研究会がたくさん♪ / 自分に合った分野が見つかりそう！

詳しくは <https://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

会員の広場

今月の会員の広場では、3月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「ストレスチェック制度開始後の企業のメンタルヘルス対策に必要なこと」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■ストレスチェックについては、データを確認するだけですませる危険性について、ストレスチェックに限らず認識させていただいた。
(坂野晃弘)

特集「水産業と情報処理」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■現状を知らせてくれる良い特集だと思いました。情報技術の応用分野の特集をどんどん続けてほしいと思います。そうした中で支えとなる基礎技術がどのようなものであるのかを伝えて頂ければと思います。
(匿名希望)

■水産業という情報処理とは一見関係が薄そうなテーマを取り上げたのは良かったと思うが、少し前に農業の特集があったことや執筆者の所属が偏っていることもあり、あまり新鮮味が感じられなかったのが残念であった。
(匿名希望)

■水産業というジャンルに関しては今回興味がわかなかったです。
(山口隼平／ジュニア会員)

■水産業がここまでITで進化していることを初めて知りました。データのオープン化などは難しいことも多いので、うまく行った例が紹介されていてとても参考になります。
(高橋健大)

■興味深かった。これまでITが入っていなかった分野に、いかにしてITを導入するかという、たいへん良いケーススタディであった。さらに技術の解説も適切に含まれており、会誌らしい面良かった。
(伊藤雅樹)

■普段かかわりのない漁業へのICT適用事例は新鮮で面白かった。今回の特集のように産業への適用事例などを取り上げていただくと、ジュニアを含めた多くの方々に、ICTだけではなく、適用先の産業への興味が出るきっかけにもなるのではないかと考える。(野口晃司)

■政治問題となっている水産業における資源管理は、ITによる可視化が解決に向けた大きな武器となり得る。研究者はその点を意識すべきで、本特集は問題を分かりやすく解説した良い企画だと思う。ただ、共創に関する記事は個別事例の紹介にとどまり、あまり深みのある内容には思えなかった。
(田中 宏)

■水産業についてはまるで分からないが、水産業としては多角的にとらえていたように感じた。ただ、便利になりましただけにとどまっている印象もあり、情報処理としてはもっと別の視点が必要ではないかと思った。
(坂野晃弘)

「1. 水産業が抱える課題とICTへの期待」

■近年の水産業は資源管理による持続的な漁業の実現が最も重要な課題であり、政治問題でもある。ITがそこに一石を投げられる可能性を分かりやすく述べた良記事だと思う。
(田中 宏)

「2. 水産ICTから水産クラウドへ」

■失敗談や設定値の説明から実装に向けた取り組みがよく伝わってきました。
(匿名希望)

「3. 漁業現場におけるパートナーとの共創」

■仕様を議論する場についてラフスケッチからの感覚の共有だけでなく、ポートレートによる場の雰囲気作りという報告が良かった。機会があれば真似をしてみたいです。
(匿名希望)

「5. スマート水産データベースへの期待」

■本会への期待が具体的に述べられており、その内容が的を射ていた。
(伊藤雅樹)

「6. 定置網漁業における働き方改革に向けた魚種判別手法の開発」

■話の導入から解決や課題へと、テンポがよく分かりやすい報告でした。
(匿名希望)

「8. 水産業支援のための画像処理技術とその利用」

■写真の提示が適切で、論文の理解が深まった。
(牛島和夫)

教育コーナー「べた語義：小中学校における〈普通教育としてのプログラミング教育〉の展開と課題」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■今日のプログラミング教育の現状を見たときに、現場に重要なことが伝わっていないもどかしさが、普通教育と専門教育との違いという形で説明されており、新たな見方を得ることができた。

(梅田直希／ジュニア会員)

■学校のいわゆるパソコン部での講義においても参考になります。
(井上勢大／ジュニア会員)

連載漫画「IT日和」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■YouTuberになるための奮闘記を漫画にしてもらいたい。

(匿名希望)

学会活動報告「IFIP—情報処理国際連合—近況報告」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■255ページ左欄「IFIPのメンバ学会の数は40」「一時のようなメンバ学会の減少は止まっているが」、259ページ右欄「IFIPに所

属しなくなったベルギーとフランスの扱いについて」この2つの
文言に矛盾はないのだろうか。(牛島和夫)

報告「情報処理学会ジュニア会員インタビュー」については、以下のよう
なご意見・ご感想をいただきました。

■ジュニア会員とはいえ、小学生が会誌を読んでいることには驚
いた。(林 勝彦)

■たしかにジュニア向け記事は必要だと思います。写経も必要だ
と思います。(匿名希望)

連載「ビブリオ・トーク: BEATLESS 上 BEATLESS 下」については、
以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■同じ著者の記事が続いており食傷気味。(匿名希望)

連載「情報の授業をしよう!: Scratch を活用した段階的なプログラミ
ング指導例」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■考え方を応用してほかの授業に活かそう。(匿名希望)

■本文中に掲載されている画面例(たとえば図-4、図-7、図-10、
図-13)の内部が判読できないため、脚注の URL を参照して、理
解を確実にすることができた。ただし、参照できなければ、理
解は不完全だったと思う。(牛島和夫)

■情報の授業や micro:bit の記事に興味を持ちました。scratch
を使って、ほかにもいろいろ作ってみたいと思いました。
(真間龍哉/ジュニア会員)

連載「先生、質問です!」については、以下のようなご意見・ご感想を
いただきました。

■「先生、質問です!」コーナーは、素朴な質問が多くて、年をとっ
た人間にとって、とても刺激をうけます。このような素朴な質問
を目にすると初心にかえることができます。(森 浩二)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご
意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■ぺた語義は片ページで始まっており、後ろの解説との関連が感
じづらい。(角田洋太郎/ジュニア会員)

■IT企業の人事の方に就活に関する特集を組んでいただきたい
です。(匿名希望)

■著作権法の改正、違法漫画サイトの問題、統計不正、働き方
改革などについて取り上げていただきたいです。(匿名希望)

■ジュニア会員といっても低年齢すぎたので、大学・大学院くら
いにもっと焦点が当たってもいいのではないかと思った。
(匿名希望/ジュニア会員)

■今号は面白いと感じる記事が多くてよかったです。政治や産業
の面から語られることが多い GAFA や FANG と呼ばれる企業の
存在について、学問的な視点から書いた記事を読みたいです。
(梅田直希/ジュニア会員)

■同じくらいの年の子が読んでいて、刺激を受けました。ジュニ
ア会員向けの記事が増えているので嬉しいです。
(匿名希望/ジュニア会員)

■デジタルトランスフォーメーションと言われていますが、具体
的に、何がどう変わるのか、そのためにどんな課題を解決しない
といけないのか、特集してほしい。(匿名希望)

■画像処理に関する記事が読みたい。(冨井陸矢/ジュニア会員)

【本欄担当 大見嘉弘、森田 一/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>> にも掲載しています。Web 版では、
紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらでも参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想
は学会 Web ページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>> で
これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取
り扱いいたします。 <URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJSJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「若手研究者」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-L.html	5月31日(金)		
	論文誌「IoT活用のためのインターネットと運用技術」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-M.html	6月10日(月)		
	論文誌「ますます広がる音楽情報処理」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-F.html	6月28日(金)		
	論文誌「ソフトウェア工学」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-H.html	8月1日(木)		
	論文誌「情報システム論文」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-P.html	8月9日(金)		
5月15日(水)	第188回システムとLSIの設計技術研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm188.html	3月14日(木)	当日のみ	東京工業大学 大岡山キャンパス
5月20日(月)	東海支部報告会 https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html			ルプラ王山(名古屋市)
5月22日(水)	九州支部報告会 https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html			NTTデータ九州 (福岡市)
5月23日(木)～ 5月24日(金)	第179回マルチメディア通信と分散処理・ 第91回モバイルコンピューティングとパーベイシブシステム・ 第77回高度交通システムとスマートコミュニティ合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps179mb191its77.html	3月14日(木)	当日のみ	奄美市社会福祉センター
5月23日(木)～ 5月24日(金)	第85回コンピュータセキュリティ・ 第45回インターネットと運用技術合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec85iot45.html	3月18日(月)	当日のみ	大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館
5月27日(月)～ 5月29日(水)	The 3rd cross-disciplinary Workshop on Computing Systems, Infrastructures, and Programming (xSIG 2019) http://xsig.hpcc.jp/2019/	2月15日(金)	当日可 事前割引締切: 5月20日	慶應義塾大学 日吉キャンパス
5月30日(木)	関西支部報告会 https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html			住友中之島ビル
5月30日(木)	中国支部報告会 https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html			広島市まちづくり 市民交流プラザ
5月30日(木)～ 5月31日(金)	第217回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim217.html	3月8日(金)	当日のみ	国立オリンピック記念 青少年総合センター
5月30日(木)～ 5月31日(金)	第25回コンシューマ・デバイス&システム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cds25.html	4月15日(月)	当日のみ	岩手県立大学 アイーナキャンパス
5月30日(木)～ 5月31日(金)	第146回システムソフトウェアとオペレーティング・ システム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os146.html	4月18日(木)	当日のみ	那覇市IT創造館
5月31日(金)	四国支部報告会 https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html			愛媛大学
5月31日(金)～ 6月1日(土)	第28回教育学習支援情報システム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cle28.html	4月17日(水)	当日のみ	岩手県立大学 アイーナキャンパス
6月1日(土)	第148回情報システムと社会環境研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is148.html	4月8日(月)	当日のみ	武蔵大学 江古田キャンパス
6月3日(月)～ 6月4日(火)	第84回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip84.html	4月3日(水)	当日のみ	KGU 関内メディア センター
6月6日(木)～ 6月7日(金)	第124回プログラミング研究発表会 https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2019-1/	4月12日(金)	当日のみ	名古屋大学 東山キャンパス
6月6日(木)～ 6月7日(金)	第62回ユビキタスコンピューティングシステム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ubi62.html	4月17日(水)	当日のみ	東京ビッグサイト
6月7日(金)～ 6月8日(土)	第22回デジタルコンテンツクリエーション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc22.html	5月10日(金)	当日のみ	アイランドホテル浦島 (愛知県知多郡日間賀島)
6月8日(土)	第150回コンピュータと教育研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce150.html	4月25日(木)	当日のみ	北海道大学 工学部
6月10日(月)～ 6月11日(火)	第183回ヒューマンコンピュータインタラクション・ 第52回エンタテインメントコンピューティング合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci183ec52.html	4月17日(水)	当日のみ	東京大学 山上会館
6月11日(火)～ 6月12日(水)	第228回システム・アーキテクチャ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc228.html	4月15日(月)	当日のみ 宿泊申込締切 は5月10日	指宿温泉 休暇村 指宿
6月13日(木)～ 6月14日(金)	第105回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm105.html	4月15日(月)	当日のみ	福江文化会館
6月13日(木)～ 6月14日(金)	第240回自然言語処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl240.html	5月8日(水)	当日のみ	遠野市民センター
6月14日(金)	第46回インターネットと運用技術研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot46.html	4月15日(月)	当日のみ	小樽商科大学
6月17日(月)～ 6月19日(水)	第123回数理モデル化と問題解決・ 第58回バイオ情報学合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps123bio58.html	5月2日(木)	当日のみ	沖縄科学技術大学院大学 カンファレンスセンター
6月19日(水)	東北支部報告会 https://www.ipsj.or.jp/annai/shibu/shibu_tayori2019.html			東北大学

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
6月21日(金)	第51回組込みシステム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/emb51.html	5月10日(金)	当日のみ	東海大学 高輪キャンパス
6月21日(金)～ 6月22日(土)	第196回知能システム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics196.html	4月15日(月)	当日のみ	広島経済大学 立町キャンパス
6月22日(土)～ 6月23日(日)	第123回音楽情報科学・第127回音声言語情報処理合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus123slp127.html	4月24日(水)	当日のみ	京都大学
6月29日(土)～ 6月27日(木)	第174回コンピュータグラフィックスと ビジュアル情報学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg174.html	5月29日(水)	当日のみ	早稲田大学国際会議場
7月3日(水)～ 7月5日(金)	マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOMO2019) シンポジウム http://dicomo.org/	3月19日(火)	6月4日(火)	福島県磐梯熱海温泉 華の湯
7月12日(金)～ 7月14日(日)	第202回ソフトウェア工学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se202.html	5月7日(火)	当日のみ	小樽経済センター
7月19日(金)～ 7月20日(土)	第42回ゲーム情報学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gi42.html	6月5日(水)	当日のみ	北海道大学 札幌キャンパス
7月22日(月)～ 7月23日(火)	第184回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci184.html	5月24日(金)	当日のみ	北海道大学 百年記念会館
7月23日(火)～ 7月24日(水)	第86回コンピュータセキュリティ・ 第34回セキュリティ心理学とトラスト合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec86spt34.html	5月10日(金)	当日のみ	高知工科大学 永国寺キャンパス
7月24日(水)～ 7月26日(金)	第147回システムソフトウェアとオペレーティング・システム 研究発表会 (SWoPP2019) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os147.html	5月10日(金)	当日のみ	北見市民会館
7月24日(水)～ 7月26日(金)	第170回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 (SWoPP2019) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc170.html	5月10日(金)	当日のみ	北見市民会館
7月24日(水)～ 7月26日(金)	第125回プログラミング研究発表会 (SWoPP2019) https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2019-2/	5月10日(金)	当日のみ	北見市民会館
7月24日(水)～ 7月26日(金)	第229回システム・アーキテクチャ研究発表会 (SWoPP2019) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc229.html	5月10日(金)	当日のみ	北見市民会館
7月29日(月)	第124回数理解モデル化と問題解決研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps124.html		当日のみ	Luxor "MGM Resorts International" (ラスベガス)
8月28日(水)～ 8月30日(金)	The 14th International Workshop on Security (IWSEC 2019) https://www.iwsec.org/2019/index.html	3月15日(金)		Multi-Purpose Digital Hall, Ookayama Campus, Tokyo Institute of Technology, Tokyo, Japan
8月28日(水)～ 8月30日(金)	DA シンポジウム 2019 ―システムとLSIの設計技術― http://www.sig-sldm.org/das/	6月7日(金)		山代温泉 ゆのくに天祥
8月29日(木)～ 8月30日(金)	第92回モバイルコンピューティングとバーベイスシステム・ 第26回コンシューマ・デバイス&システム合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mbl92cds26.html		当日のみ	葉山港管理事務所
8月29日(木)～ 8月31日(土)	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2019 (SES2019) http://ses.sigse.jp/2019/			工学院大学 新宿キャンパス
9月3日(火)～ 9月5日(木)	FIT2019 第18回情報科学技術フォーラム https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2019/			岡山大学津島キャンパス
9月5日(木)～ 9月6日(金)	組込みシステムシンポジウム 2019 (ESS2019) http://www.sigemb.jp/ESS/2019/			下呂温泉 水明館
2020年				
3月9日(月)～ 3月11日(水)	インタラクション2020 https://www.interaction-ipsj.org/2020/	10月21日(月)	当日可	学術総合センター内 一橋講堂

Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 4月15日 人材募集情報 (Vol.60 No.5)
- 4月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.60 No.5)
- 4月11日 論文誌「情報システム論文」特集 論文募集
- 4月9日 2019 年度役員改選の投票結果について
- 4月4日 FIT2019 の講演申込を開始しました
- 4月1日 [プレスリリース] 2019 年度認定情報技術者 (CITP) 企業認定の審査日程のお知らせ
- 4月1日 代表会員名簿 (2019 年度)
- 4月1日 2019 年度シニア会員申請のご案内 (締切: 7/31迄)

FIT2019 第18回情報科学技術フォーラム

聴講参加・情報交換会参加並びに講演論文集 事前予約申込の御案内

<https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2019/>

電子情報通信学会の情報・システムサイエティ (ISS) とヒューマンコミュニケーショングループ (HCG)、及び情報処理学会 (IPSJ) は、今年も「第18回 情報科学技術フォーラム (FIT: Forum on Information Technology)」を開催します。会期と会場は下記の通りです。

つきましては、聴講参加、情報交換会参加並びに講演論文集の事前予約申込の御案内を致します。皆様、奮ってお申込み下さい。

聴講参加費は、当日参加よりも事前予約の方がお得になっております。また、講演論文集 (冊子、DVD-ROM) は、FIT開催中にも会場販売を行います。残部のある限りということになりますので、確実に御入手頂くには期限内のお申込みをお勧め致します。

会 期：2019年9月3日(火) ～ 5日(木)

会 場：岡山大学 津島キャンパス (岡山県岡山市北区津島中1-1-1)

交 通：JR岡山駅運動公園口 (西口) から22番乗り場「岡山大学・岡山理科大学口行き」のバスにて「岡大入口」または「岡大西門」で下車

※お車での御来場は御遠慮下さい。車イス等で駐車場が必要な場合は事前にお知らせ下さい。

■開催イベント企画 (詳細は逐次上記Webサイトに掲載致します)

※タイトル等は変更の可能性あります。

[表彰式・招待講演企画]

◎FIT学術賞表彰式

4日 9:30-10:20 第1イベント会場 (金光ホール)

◎特別講演

4日 10:20-10:50 第1イベント会場 (金光ホール)

「デジタル社会の広がりによる地方創生 (仮)」

平井卓也 (国務大臣 (IT政策担当))

「岡山におけるデジタル社会の展開 (仮)」

松田 久 (岡山商工会議所会頭)

◎船井業績賞受賞記念講演

4日 11:00-12:00 第1イベント会場 (金光ホール)

「音楽情報処理が切り拓く音楽体験の未来: コンテンツの自動解析が価値を生む」

後藤真孝 (産業技術総合研究所 首席研究員)

[イベント企画]

詳細は逐次上記Webサイトに掲載致します。

■聴講参加費 (税込)

参加区分	事前予約(7/10まで)	当日
会 員	10,000円	12,000円
非会員	20,000円	24,000円
学 生	無料	無料

※会員、非会員の聴講参加費にはプログラム・参加章・電子版講演論文集 (Webからダウンロード) が含まれております。

※学生の聴講参加はプログラム・参加章のみとなっております。

電子版講演論文集 (DVD-ROM) が必要な方には学割会場価格4,000円にて販売致します。

※会員、非会員、学生の参加区分の区別は次の通りです。

会 員：情報処理学会、電子情報通信学会、電気学会、照明学会、映像情報メディア学会及び電子情報通信学会と協定を締結した海外の学会 (IEIE、APSIPA、ECIT、IEEE/ComSoc、KICS、VDE/ITG、KIEES、CIC、IEEE/PHO、IEEE/MTT-S、IEEE/CS、KIISE) または情報処理学会と協定を締結した海外の学会 (ACM、IEEE、IEEE/CS、KIISE、CSI) の個人会員、電子情報通信学会の維持員、情報処理学会の賛助会員。

非会員：上記の学会会員以外で学生以外の方。

学 生：会員/非会員を問わず無料 (電子版講演論文集は付きません)。

■情報交換会

開催日時 (予定)：9月4日 (水) 18:30～20:30

会場：岡山後楽園 鶴鳴館

※参加費等は逐次Webサイトに掲載いたします。

■冊子講演論文集・DVD-ROM販売価格 (税込)

申込種別	個人購入価格	法人購入価格
講演論文集セット (DVD-ROM付)	60,000円	60,000円
講演論文集分冊	13,000円/冊	16,000円/冊
講演論文集DVD-ROM	10,000円	56,000円

※講演論文集セットは冊子講演論文集全分冊 (カバー付き)、DVD-ROM 付き

※講演論文集の掲載分野 (予定分冊構成)

第1分冊：モデル・アルゴリズム・プログラミング、ソフトウェア、ハードウェア・アーキテクチャ

第2分冊：データベース、自然言語・音声・音楽、人工知能・ゲーム、生体情報科学

第3分冊：画像認識・メディア理解、グラフィクス・画像、ヒューマンコミュニケーション&インタラクション、教育工学・福祉工学・マルチメディア応用

第4分冊：ネットワーク・セキュリティ、ユビキタス・モバイルコンピューティング、教育・人文科学、情報システム

DVD-ROM：上記全論文とプログラムを収録

■聴講参加、講演論文集の申込

申込締切：2019年7月10日 (水)

申込方法：FIT2019 Webサイトからお申込み下さい。

※講演論文集はFIT開催中にも会場販売を行います。残部のある限りということになりますので、確実に御入手頂くには期限内のお申込みをお勧め致します。

■次年度のFIT2020開催

2020年9月1日 (火)～3日 (木) 北海道大学にて開催予定

■問い合わせ (FIT2019事務局)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

一般社団法人 情報処理学会 事業部門

TEL [03] 3518-8373 FAX [03] 3518-8375

E-mail: ipsjfit@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショ ップ，講演会，講習会などの論文募集・ 参加者募集	1 ページ，1/2 ページ または 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	50,000 円 (税込 54,000 円)
			1/2 ページ	30,000 円 (税込 32,400 円)
			1/4 ページ	20,000 円 (税込 21,600 円)
			(協賛)	
			広告として取り扱う	
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000 円 (税込 21,600 円)
			賛助会員（企業）	30,000 円 (税込 32,400 円)
			賛助会員以外の企業	50,000 円 (税込 54,000 円)
			* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円 (税込 4,320 円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。	

■申込方法

任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 変形判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 250mm × 左右 180mm
(1/2 ページ) 天地 120mm × 左右 180mm
(1/4 ページ) 天地 55mm × 左右 180mm
* A4 変形判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限

毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部（有料会告係）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.60 No.5 (May 2019)

【特集：情報システム論文】

- 特集「情報システム論文」の編集にあたって 松澤芳昭
- An Ontology-Driven ECHONET Lite Adaptation Layer for Smart Homes Van Cu Pham 他
- 協調学習の授業づくり支援のための「学譜システム」開発 白水 始 他
- フィールドスポーツのための現場指向型可視化システムの研究開発 姜 文淵 他

【一般論文】

- dajFS : A New File System with Per-Directory Adaptive Journaling Wataru Aoyama 他
- Development of a Cartogram Construction Method for Visualizing Japanese Folk Dance Distribution Takeshi Miura 他

* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



● 論文誌トランザクション掲載論文リスト (May 2019)

【論文誌 プログラミング Vol.12 No.2】

- 一般化された解析表現文法と Packrat 構文解析手法の提案 多田 拓 他

- Using Algebraic Properties and Function Fusion to Evaluate Tree Accumulations in Parallel Akimasa Morihata
- Derivatives of Regular Expressions with Lookahead Takayuki Miyazaki 他
- Lightweight Linearly-typed Programming with Lenses and Monads Keigo Imai 他



【論文誌 コンシューマ・デバイス&システム Vol.9 No.2】

- データフィードバックモデルを導入したユーザー参加型 LOD プラットフォームの構築 浦川 真 他
- 深層学習による美的評価エンジンの開発と構図推薦カメラへの実装 井上義隆 他
- 環境発電デバイスのサイドチャネル評価システムと耐タンパ実装の開発 野崎佑典 他
- 高齢者の外出促進を目的とした行動認識の適応学習およびチャットアプリケーションの実証実験 玉森 聡 他



【Transactions on Bioinformatics Vol.12】

- Genome Identifier : A Tool for Phylogenetic Analysis of Microbial Genomes Yuki Shimoyama 他



2019 年度定時総会の開催について

会長 西尾章治郎

2019 年度定時総会を下記により開催いたします。総会の案内状は、5 月中旬頃に法律上の社員である代表会員の方々にお送りいたします。ご欠席の場合には、必ず委任状をご返送ください。

総会の議事議決権は代表会員の方々がありますが、もちろん代表会員以外の正会員・名誉会員の皆様も、積極的に総会に出席してご発言いただきますようお願いいたします。

記

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 2019 年 6 月 5 日 (水) 15 : 00 ~ 16 : 45 頃 |
| 会 場 | 学士会館 (〒 101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28) |
| 次 第 | 1. 2018 年度に係る報告
2. 新名誉会員の推薦
3. 一般規則の改訂
4. 新役員の選任
5. 2019 年度に係る計画 (報告)
6. 会費滞納会員の取り扱い (報告)
7. 表彰 (功績賞ほか) |

※総会終了後、講演会と交流会を行います。皆さまのご出席をお待ちしております。

照会先 一般社団法人情報処理学会管理部門

CONTENTS

Preface

- 478 **Don't you Evolve Like AI?**
Yoshiaki SAKITO (REALDEAR Inc.)

Special Article

- 480 **Confusion on Definition of Illegal Software**
Masanori KUSUNOKI (Global Communication Center, International Univ. of Japan)

Special Features

Encouragement of Programming for Freshman

- 484 **0. Foreword**
Koichiro ETO (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST) / Media Artist)
- 486 **1. Writing Readable Code**
Kenji HIRANABE (ESM, Inc.)
- 490 **2. Encouragement of Code Reading and Sutra Copying**
Makoto YUI (Treasure Data, K. K.)
- 494 **3. Spend Time for Naming**
Masanori KAKIMOTO (Tokyo Univ. of Technology)
- 498 **4. How to Code that Anyone can Run Anytime, Anywhere**
Takeshi SAKAKI (Hottolink, Inc.)
- 503 **5. Enjoy Game Change**
Yoshiki SHIBUKAWA (Future Corp.)
- 507 **6. Abstract Product Development and Technical Problem Solving and Superimpose Internal and External Programming Activities**
Ryosuke MATSUMOTO (SAKURA Internet Inc.)
- 510 **7. It is the Same to Explain How to Write "あ" and Programming**
Yuichiro MASUI
- 513 **8. Programming as a Survival Tool**
Takuya OIKAWA (Tably Inc.)
- 517 **9. Advice for Engineers Starting to Work in the Global Environment**
Takahiro HARADA (Advanced Micro Devices, Inc.)
- 521 **10. Hardware Job with Software Thinking**
Akichika TANAKA (Sony Interactive Entertainment Inc.)

Interview

- 526 **The Secrets for Enjoying a Super Smart Society Towards The 100-Year-Life Era**
Masako WAKAMIYA (NPO Broadband School Association / Mellow Club) and Miyuki NAKANO (TSUDA Univ.)

"Peta-gogy" for Future

- 535 **The Happiness of being able to Count : A Present the Son Sent to His Father Working as a Computer Teacher**
Toshinori SAITO (Seisa Univ.)
- 536 **High School/University Articulation Reforms and e-Portfolios - Fostering and Assessing Qualities and Abilities Using E-Portfolios -**
Yasuhiko MORIMOTO (Tokyo Gakugei Univ.)
- 541 **Design Policy and Practice of College 1st-Grade Introductory Programming Class (Part 2)**
Yasushi KUNO (The Univ. of Electro-Communications)

Let's Learn Informatics

- 546 **Learning to Develop the Ability to Read and Understand Information - Teaching Method of Statistical Graph in Elementary School Class -**
Takehiro NAKAMURA (Nara Univ. of Education)

- 483 **Gathering to Share Original Programming Projects for Junior**
- 525 **IT Manga**
- 552 **Biblio Talk**
- 554 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**
- 557 **Regular Column**
- 558 **Questions for Experts**
- 560 **Conference Report**
- 562 **Hot Times**
- 563 **Hot Times**

訂正

本誌 60 巻 5 号 (2019 年 5 月号) のぺた語義の著者名の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

P.427 CONTENTS

- (誤) 【解説】 SNS を利用した学習環境… 関谷 貴之
- (正) 【解説】 SNS を利用した学習環境… 井上 仁

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 120 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

ご意見をお寄せください！

【6月10日頃までにお出ください】

宛 先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれから送付できます）
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html> Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp
 （E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください）
 ※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
<https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>

[コード]

[1] ご氏名

[2] ご所属 Tel. () -

[3] E-mail:

[4] 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
 (e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員）(g) その他..... 4- []

[5] 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
 (f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
 (h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員）(j) その他 5- []

[6] 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6- []

[7] 性別：(a) 男性 (b) 女性 7- []

[8-1] あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ 8-1- []

[8-2] あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
 (a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 8-2- []

[9] どちらの媒体で記事をお読みになりましたか？
 (a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館）(c) App Store (d) fujisan (e) その他 9- []

[10] 今月号（2019年6月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
 [a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]

巻頭コラム：AIは進化するのに、なぜ人間は進化しないのか 10-1- []

特別解説：不正プログラム判断の混沌 10-2- []

連載：集まれ！ジュニア会員！！ 10-3- []

特集：フレッシュマンに向けたプログラミングのススメ

1. 読みやすいコードが良いコード 10-4- []

2. コードリーディングと写経のススメ 10-5- []

3. 命名に時間をかけよう 10-6- []

4. 「いつでも」「どこでも」「だれでも」動かせるコードを目指して 10-7- []

5. ゲームチェンジを楽しもう 10-8- []

6. プロダクト開発や技術的課題の解決を抽象化して社内外のプログラミングの活動を重ね合わせよう 10-9- []

7. プログラミングと「あ」の書き方を文章で説明することは同じ 10-10- []

8. サバイバルツールとしてのプログラミング 10-11- []

9. これから世界を視野に入れて働くエンジニアへ 10-12- []

10. ソフトウェア的発想でハードウェアを作る 10-13- []

連載漫画「IT日和」 10-14- []

インタビュー：若宮正子氏インタビュー「人生百年時代、超スマート社会を楽しむ秘訣」 10-15- []

べた語義：数えられることの幸せ 10-16- []

べた語義：高大接続改革とeポートフォリオ 10-17- []

べた語義：プログラミング入門科目の指針と実践例（後編） 10-18- []

情報の授業をしよう！：情報を読み解く目を育てる 10-19- []

ピブリオ・トーク：True Names: and the Opening of the Cyberspace Frontier 10-20- []

5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：Ferragina, P. and Manzini, G.: Opportunistic Data Structures with Applications 10-21- []

リレーコラム：研究環境古今東西 10-22- []

連載：先生、質問です！ 10-23- []

会議レポート：APSEC 2018 開催および参加報告 10-24- []

〔11〕 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔11-1〕 良かった記事 11-1- []
 〔11-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 11-2- []
 〔11-3〕 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可） 11-3- []
 a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
 e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可） 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 フレッシュマンに向けたプログラミングのススメ：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について，その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見や感想，著者への質問，巻頭コラムに登場してほしい人物，今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担 当		E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門				
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会，会費，変更連絡，退会，在会証明，会員証，会誌配布，会員特典，会費等口座振替，海外からの送金，賛助会員，電子図書館	
■ 会誌編集部門				
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容，広告掲載，出版，コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）	
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可，著作権	
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読，DP レポート	
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入	
■ 研究部門				
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル／JIP／トランザクション）の編集・査読	
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録，研究発表会，研究グループ，シンポジウム，国際会議，IFIP 委員会，情報処理教育委員会，アクレディテーション対応	
■ 事業部門				
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会，FIT，プログラミングコンテスト，プログラミング・シンポジウム，協賛・後援	
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー，短期セミナー，IT フォーラム，ソフトウェアジャパン，その他講習会	
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度	
■ 管理部門				
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会，支部，選挙，総務系選奨，関連団体，アドバイザーボード	
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納，送金連絡	
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画，セキュリティ，電子化委員会，電子図書館，IPSJ メールニュース	
■ 情報規格調査会				
規格部門	問合せフォーム https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 https://www.itscj.ipsj.or.jp/	



今回エディタを担当させていただいたフレッシュマン特集は、分からないことづくめで、すべてが手探りでした。

1. 特集のエディタを担当するのは初めて（普段は本誌「先生、質問です！」というコーナーを担当）で編集プロセスが分からない
2. 執筆者の皆様がどのような記事をご寄稿されるのか事前に分からない
3. エンジニアとしての知識・経験が浅いためどの程度の知識レベルの読者を想定すればよいのか分からない

2点目に関連しますが、本特集の大きな特徴として、執筆者の皆様への依頼は「研究のためのプログラミングから業務としてのプログラミングへと移ろうとしているフレッシュマンに向けたメッセージ」であり、内容の指定はありませんでした。そのためひょっとすると記事間で内容が大きく重複す

ることがあるかもしれないという懸念もありました。しかし、ほんの一部重複した内容もあったものの、執筆者の皆様の間で示し合わせたのかというくらいバラエティに富んだ内容の記事をご寄稿いただき、とても感謝しております。また、3点目に関しては、執筆者の皆様にご迷惑をおかけしたこともあったかと存じますが、私の拙いコメントに真摯に対応いただきまして、どうもありがとうございました。どなたの記事も大変勉強になり、それと同じくらい、これまでの自分のコーディングへの意識の低さを恥じ入るばかりでした。しかしながら、考えてみれば私自身、ちょうどこの春に大学教員から企業に転職したばかりのある意味フレッシュマンなので、これからは執筆者の皆様からの教えとメッセージを胸に、凄腕のエンジニアとしても活躍できるように頑張っていきたいと思います！

（櫻 惇志／本特集エディタ）

次号（7月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」未来の学びを主導する高専教育

世界の KOSEN に向けた高専教育の展望／高専教育の質保証—学生のチカラを保証する—／プログラミングコンテストへの取り組み—地域の問題解決プロジェクトの成果をコンテストへ—／エンジニアリング・デザイン教育としての高専ロボコン／グローバルイノベータ育成／長岡技術科学大学における高専連携と情報処理関連教育／高専連携／金沢工業高等専門学校での生活／今こそ、高専の時代—卒業生起業家が考える、高専の真の可能性—

特別解説：不正競争防止法によるビッグデータ保護……………須川賢洋

解説：次世代メディアの探求！MPEG におけるイマーシブメディアの標準化……………青木秀一
高専カンファレンスの十余年を振り返る……………大日向大地

報告：出前出張体験録

教育コーナー：ぺた語義

連載：IT 日和／5 分で分かる!? 有名論文ナメ読み／集まれ！ジュニア会員!!／古機巡礼／二進伝心／情報の授業をしよう！／先生、質問です！／ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム／リレーコラム

複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

尚、本学会員（賛助会員含む）および著者が転載利用の申請をされる場合については、学術目的利用に限り、無償で転載利用いただくことが可能です。ただし、利用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JACC (<http://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4 色	1 色
表 2	330,000 円 (税込 356,400 円)	—
表 3	275,000 円 (税込 297,000 円)	—
表 4	385,000 円 (税込 415,800 円)	—
表 2 対向	300,000 円 (税込 324,000 円)	—
表 3 対向	265,000 円 (税込 286,200 円)	155,000 円 (税込 167,400 円)
前付 1 頁	250,000 円 (税込 270,000 円)	135,000 円 (税込 145,800 円)
前付 1/2 頁	—	80,000 円 (税込 86,400 円)
前付最終	—	148,000 円 (税込 159,840 円)
目次前	—	148,000 円 (税込 159,840 円)
差込 (A4 変形判 70.5kg 未満 1 枚)	275,000 円 (税込 297,000 円)	
差込 (A4 変形判 70.5kg ～ 86.5kg 1 枚)	350,000 円 (税込 378,000 円)	
同封 (A4 変形判 1 枚)	350,000 円 (税込 378,000 円)	

■「情報処理」

発 行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000 部
 体 裁 A4 変形判
 発 行 日 毎当月 15 日
 申込締切 前月 10 日
 原稿締切 前月 20 日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1 頁 天地 250mm × 左右 180mm
 1/2 頁 天地 120mm × 左右 180mm
 雑誌寸法 天地 280mm × 左右 210mm

■問合せ・お申込み先

〒 169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
 アドコム・メディア (株) (Tel/Fax/E-mail は下に記載)

* 原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 * 同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック ☐ を入れ、送付希望先をご記入の上、Fax にて（または E-mail にて必要事項を記入の上）アドコム・メディア (株) 宛にご請求ください。

■「情報処理」 60 巻 6 号 掲載広告 (五十音順)

- ☐ NHK 放送技術研究所 表 2 対向 ☐ とめ研究所 目次前上
☐ インタフェース 表 2
☐ 情報通信研究機構 目次前下 ☐ すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ お 名 前			
勤 務 先	所属部署		
所 在 地	(〒 -)		
TEL () -	FAX () -		
ご専門の分野			



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア (株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world
NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機 (株)

CyberAgent.

(株) サイバーエージェント

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

RECRUIT

(株) リクルート

Google

グーグル合同会社

docomo

(株) NTT ドコモ

TOSHIBA

(株) 東芝

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

FORUM 8
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

TTC
Telecommunication Technology Committee

(一社) 情報通信技術委員会

NTT DATA

(株) NTT データ

GREE

GREE (株)

Rakuten Institute of Technology

楽天技術研究所

IA japan

(一財) インターネット協会

ISA

情報サービス産業協会

TREND MICRO

トレンドマイクロ (株)

NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

NTTテクノクロス

NTT テクノクロス (株)

uejima

(株) うえじま企画

OKI

沖電気工業 (株)

SANBI

三美印刷 (株)

SEPTENI

(株) セプテーニ

SONY

ソニー (株)

team Lab

チームラボ (株)

TECHNOPRO Design

(株) テクノプロ
テクノプロ・デザイン社

Panasonic

パナソニック (株)

レコチョク

(株) レコチョク

人と音楽の新しい関係をデザインする。